## S組 3年 国語 山口玲子

学期	月		学習のねらい
1	4	世界はうつくしいと 握手	・語句の意味や詩の構成に注意して、詩を読み深める。 ・登場人物の言動を表す語句に着目し、その意味を考える。 ・作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方について考え を深める。
		意見を聞き、適切さを判断する 説得力のある構成を考えよう	・意見や根拠の適切さを判断する。 ・説得力のあるスピーチにするために構成を工夫する。
	5	学びて時に之を習ふ	・歴史的背景に注意して「論語」を読み、長く受け継がれてきた 名言に触れる。 ・人間の生き方について孔子の考え方を自分たちと関連付けて考 える。
		作られた「物語」を超えて	・文章における具体と抽象の関係を捉える。 ・論説の特性を踏まえて読み、文章の構成や論理の展開を評価する。 ・熟語の読み方について知り、文や文章の中で読んだり使ったり
		熟語の読み方	する。
	6	具体化・抽象化 論理の展開を意識して書こう 俳句の可能性	・具体と抽象の関係について確認する。 ・グラフを基に小論文を書く。 ・文法の知識を表現や読解に生かす際のポイントを確認する。 ・俳句の特徴について理解を深める。 ・内容や表現の仕方に着目して、俳句を評価しながら読み深める
			o
	7	言葉の釣り糸を垂らす 語彙を豊かに	・感覚や概念を表す語句・表現の幅を広げる。 ・時代や世代による言葉の変化について理解し、相手や場面によって、使う言葉を選ぶ。
		和語・漢語・外来語 情報の信頼性 読書を楽しむ	・和語・漢語・外来語それぞれの語の成り立ちや特徴、語感など を理解し、適切に使い分ける。 ・情報の信頼性の確かめ方について確認する。 ・豊かな読書生活を築くため、読書に関する活動の計画を立てる 。
2	9	挨拶故郷	・比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考える。 ・詩に用いられている表現の効果を評価し、現代社会の状況と重 ね合わせながら考えを深める。 ・人の生き方や社会との関わり方を考えるうえでの、読書の意義 を理解する。 ・小説を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿につい
		聞き上手になろう 論理の展開を整える 慣用句・ことわざ・故事成語	て考える。 ・質問で話を引き出しながら、対談を行う。 ・論理の展開に着目して文章を推敲する。 ・慣用句やことわざ、故事成語など伝統的な言い回しの語義を理解し、その表現の効果を考えるとともに、自分の表現に生かす。
	10	漢字の造語力 複数の意見を読んで、考えよう 考えを効果的に伝えよう 「ない」の違いがわからない?	・「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。 ・社会とのかかわりを支える、読書の効用を理解する。 ・文章を批判的に読み、論理の展開や表現のしかたを評価する。 ・具体と抽象の関係について理解を深める。 ・自分の考えが効果的に伝わるように表現のしかたや論理の展開を工夫する。 ・問題に取り組み、文法についての考え方、知識を整理する。

	1 1	初恋	・言葉の響きやリズムを味わいながら朗読し、描かれた情景や心
			情についてまとめ、交流する。
		和歌の世界	・語句の使い方や表現の効果に注意しながら、「仮名序」を音読
		古今和歌集 仮名序	し、古典の世界に親しむ。
			・詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。
		君待つと	・作者の心情や描かれた情景を読み取り、表現の効果などについ
			て考える。
			・歴史的背景などに注意し、表現の仕方や文体の特徴に着目して
		夏草	読み味わう。
			・文章に表れている作者のものの見方や感じ方について考える。
	1 2	それでも、言葉を	・具体的な事例を挙げるなどして、抽象的な概念への理解を深め
			る。
			・筆者のものの見方や考え方を踏まえ、言葉について自分の意見
			をもつ。
		   話し合いを効果的に進めよう	・効果的な話し合いの進め方について考える。
			・複数の発言の共通点を見いだすなど、具体的な事例を抽象化し
		合意形成に向けて話し合おう	て整理する。
			・多様な考え方を認め、互いの考えを生かしながら話し合い、合
			意形成を目指す。
3	1	本は世界への扉	・筆者の生き方について自分の考えをもつ。
-		本の世界を広げよう	・読書に関心をもつ。
	2	温かいスープ	<ul><li>■ ・筆者とレストランの母子のエピソードを诵して、筆者の考える</li></ul>
	2	値//・バヘーノ	「国際性」を読み取る。
			<ul><li>・詩に込められた作者の思いを読み取り、これからの自分たちの</li></ul>
		わたしを束ねないで	・ 詩に込められた作者の思いを読み取り、これがらの自分にらの 生き方や可能性について話し合う。
		一た明の比える場がピタン	
	3	三年間の歩みを振り返ろう	・場の状況によって言葉を選び、自分の考えをわかりやすく伝え
			る。

評価について				
評価の観点	評価の方法			
知識・技能	定期テスト、小テスト、書写など			
思考・判断・表現	定期テスト、ワークシート、話し合い活動など			
主体的に学習に取り組む態度	授業中の観察、ワークシート、提出物など			